

# 有限会社 亀屋

## SDGs宣言

2022年9月1日  
有限会社 亀屋  
代表取締役 鈴木 幸子

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、  
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### SDGsの達成に向けた取り組み

#### 「商品・サービス」

「食品加工技術によって、目で見て楽しんでもらう」をコンセプトとして、熟練の技術による食品彫刻を行い、美しい商品を通して和食文化を支えています。

##### <主な取り組み>

- ・職人の手作業による見た目にこだわった商品の製作
- ・地元産の野菜を利用することによって安心・安全な商品を提供
- ・高齢者でも誤嚥しにくい形状など、食べる人を考えた商品の製造
- ・季節に合った商品の出荷を通して和食文化の継承に貢献



#### 「環境」

積極的な廃棄物のリサイクルや、プラスチック削減、省エネなどの取り組みを推進することによって、事業活動における環境負荷の軽減に努めています。

##### <主な取り組み>

- ・商品製造過程で出る野菜の切れ端を肥料として使用し、花を育てて出荷することで商品の循環を実現
- ・プラスチック削減取り組みとして商品の梱包材を紙へ順次変更
- ・LED照明への切り替えなど省エネの推進



#### 「人権・働きがい」

全ての従業員が健康でいきいきと働けるよう、柔軟な勤務形態の整備やコミュニケーションの活発化に努め、長く働ける職場環境を作ります。

##### <主な取り組み>

- ・差別、ハラスメント禁止、コンプライアンス遵守への取り組みを周知徹底
- ・「残業しない職場」で従業員のワークライフバランスを実現
- ・女性、高齢者が活躍できる職場作りの推進
- ・従業員間の会話を大切にし、情報共有のできる体制を整備



#### 「地域貢献・社会貢献」

「地産地消」を理念に掲げ、食を通じて地域社会への貢献を行うとともに、地元イベントへの寄付活動や、次世代を担う人材の育成を通じて地域社会に貢献してまいります。

##### <主な取り組み>

- ・岐阜県産の野菜を利用した商品で地産地消を実現
- ・地元業者への商品提供を通じ「見て食べる喜び」のお届けと地域振興への貢献
- ・子供の教育支援として地域のイベントや運動会等への寄付を実施



#### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。